

質問回答一覧

No	資料名	ページ	項番・項目名	質問	回答
1	実施要領	P2	5-(2)-① 公的な資格や認証等の取得について	・実施要領、5 参加資格 (2) ①や②にある認証を受けていないと参加できません。また、参加可能な場合は参加資格関係書類の提出が出来かねますが企画提案の中で①②に該当する内容の記載をすることで審査を受けることが可能です。	参加要件にした趣旨・目的につきましては、生成 AI サービスの性質上、情報漏洩対策が施されていることを確認するために要件化いたしました。 本来の趣旨・目的に沿って、再度、精査した結果、品質マネジメントシステムの条件と、情報セキュリティシステムの条件を分ける必要性がないと判断しました。 よって、実施要領については以下のとおり修正します。 修正前①：① 品質マネジメントシステムに関する以下のいずれかの条件を満たすこと。 修正後①：品質マネジメントシステム又は情報セキュリティに関する以下のいずれかの条件を満たすこと。 修正前②：②情報セキュリティに関する以下のいずれかの条件を満たすこと。

質問回答一覧

No	資料名	ページ	項番・項目名	質問	回答
					修正後②：(削除) それを踏まえて、前段につきましては、①又は②のいずれかについて、認定を受けていれば、参加要件を満たしております。 後段に関しましては、①又は②の認定を受けていることを前提としておりますので、①と②の双方の認定がない場合は、誠に申し訳ございませんが、審査を受けることができません。

質問回答一覧

No	資料名	ページ	項番・項目名	質問	回答
2	概要仕様書	P4	(1)生成 AI 利用アカウント	「・制限なく、アカウント発行ができ、最大 30 人までの同時アクセスができること。」と記載がありますが、貴市職員数 1037 名の 2 倍程度(約 2100 名)を目安でよろしいでしょうか。 ※貴市職員数は HP の等級及び職制上の段階ごとの職員数（令和 6 年 4 月 1 日現在）（PDF：252KB）で確認しております。	アカウントの発行数についてはお見込みのとおりで結構です。 なお、同時に生成 AI サービスにアクセスする職員数は、引き続き、最大 30 人となります。
3	沖縄市生成 AI サービス機能要件・非機能要件項目一覧	ー	No43	「No43 システム利用状況や分析を含めた月次報告を行うことができる」とありますが、ダッシュボード等での確認ではなく、報告書を作成する必要があるでしょうか。」	非機能要件として整理した背景につきましては、生成 AI サービスに備わっているダッシュボード等を本市担当者が見て判断するよりも、受託者 様の専門的な知見や分析を踏まえた月次報告書の作成を想定しています。 機能でのご提供となる場合は、「代替案で提案可能」をご選択ください。

質問回答一覧

No	資料名	ページ	項番・項目名	質問	回答
4	沖縄市生成 AI サービス機能要件・非機能要件 項目一覧	ー	No17	「No17 別のチャットルームのチャットログを参照し、チャットを行うことができる」とありますが、もう少し詳細にご教示いただけませんか。 ※イメージとして 2 画面で生成 AI を立ち上げて左(過去チャット)を参照し、右(新規チャット)で新たなプロンプトを入力するような形でしょうか。	お見込みのとおりです。 本機能で求めている対話型の文書生成 AI は、チャット形式の UI において、各チャットルームの対話履歴がアーカイブされる機能を求めています。 本市利用者が特定のチャットルームを選択することで、過去のやり取りが保持された状態で再開できるような構成であれば、画面の UI やコンテナの配置は特に指定はございません。